

会 告

専門医制度改定のお知らせ

先般、日本集中治療医学会雑誌 20 巻 1 号（1 月号）でお知らせいたしました専門医制度の改定が、この度整いました。つきましては、詳細を本学会のホームページに公開いたしましたので、ご覧いただきますようお願い申し上げます。

記

- (1) 2013 年度の専門医試験は、今後 3 年間は旧制度および新制度のいずれでも受験可能です。なお、筆記試験については統一問題で実施します。
- (2) 専門医更新および専門医研修施設認定（新規、更新とも）については、大きな変更はございませんので新制度での申請をお願いします。
- (3) なお、新制度は 2017 年に始まる我が国の新しい専門医制度までの暫定の制度としてご理解ください。今後、3 年間で基本診療科ならびに専門医制度評価・認定機構との話し合いの上、最終的な専門医制度が構築されます。

*今年度より申請書は全て（専門医認定・更新および専門医研修施設認定・更新）会員専用ページから直接ダウンロードをお願いします。

日本集中治療医学会
専門医制度委員会
専門医審査委員会

会 告

Journal of Intensive Care 創刊

日本集中治療医学会は英文機関誌「Journal of Intensive Care」を創刊致します。

2011年の理事会決定に基づき新たに組織された英文機関誌編集委員会は、2012年9月に英文機関誌創刊に向けての活動を開始しました。発刊の基本的条件についてプレゼンテーションを含めた交渉および議論を数社と繰り返した結果を理事会に答申し、Springer Japan (BioMed Central) 社を提携先とする理事会決定がなされました。この決定に基づき BioMed Central 社から提携内容の詳細に関する公式提案があり、2012年1月に開催された理事会で BioMed Central 社の提案内容に日本集中治療医学会が合意する旨が決定しました。

「Journal of Intensive Care」は on line open-access journal です。紙媒体の雑誌はなく、掲載決定された投稿論文は on line 上で全世界に速やかに公表され、論文に興味を持つ世界中の読者が論文の全内容を自由に閲覧可能です。さらに、掲載と同時に PubMed, Scopus などに目録化されるために、これらの医学文献検索システムからも公表論文へのアクセスが可能となります。英文機関誌編集委員会は発刊と同時に impact factor 取得に向けての働きかけを開始致します。投稿論文数、投稿論文の質、投稿論文の引用回数などが勘案されて impact factor が取得可能となりますが、BioMed Central 社によりますと発刊後数年で取得に至った journal もあるとのことでした。現在 Editor-in-Chief 1名, Senior Editors 4名, Editorial Boards 23名が決定しております。International journal として International Advisory Boards の選定も将来の課題としております。今後、2013年6月頃に投稿規定を含めたホームページが閲覧可能となる予定であり、投稿規定公表と同時に論文投稿受付を開始致します。On line journal ですので巻 (volume)・号 (number) はなく、採択された順番に on line 掲載されます。早ければ2013年9月頃に最初の論文公表を予定しております。

「Journal of Intensive Care」は、邦文機関誌である日本集中治療医学会雑誌と同じく「集中治療医学およびその関連領域の進歩をはかり、あわせて学術文化の発展に寄与する」ことをその創刊理念としております。この理念に賛同する各国の集中治療および関連領域の医療従事者からの論文投稿を受け付け、その内容を全世界に発信することをその使命と致します。「Journal of Intensive Care」の刊行により、日本集中治療医学会の国際性がより高まることが期待されます。日本集中治療医学会は、本学会員の皆様が International journal である「Journal of Intensive Care」へ奮って論文投稿されることを希望致します。

日本集中治療医学会

理 事 長

氏家 良人

英文機関誌編集委員会委員長

丸藤 哲

会 告

第41回日本集中治療医学会学術集会（第2報）

第41回日本集中治療医学会学術集会

会長 氏家 良人

〒700-8558 岡山県岡山市北区鹿田町2-5-1
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科救急医学分野

テ ー マ： 集中治療 —マルチプロフェッショナルの心・技・知を集めて！—

会 期： 2014年（平成26年）2月27日（木）～3月1日（土）

理事会と評議員会を2月26日（水）に行います。

会 場： 国立京都国際会館，グランドプリンスホテル京都

演 題 申 込： 一般演題は学術集会ホームページ上でのオンライン受付のみとします。

最 新 情 報： ホームページ「第41回日本集中治療医学会学術集会<http://www2.convention.co.jp/41icm/>」にて随時更新していきます。

<学術集会概要>

これまでの40年の礎の上に、今年から来年にかけて日本集中治療医学会はマルチプロフェッショナルによる新しい集中治療医学を築いていきます。テキスト作成，専門医制度・教育プログラムの改定，英文誌の発行，機関誌のオンライン化，いくつかのガイドライン作成など，第41回学術集会は日本集中治療医学会の新しい節目のスタートの年となります。以下のプログラムを募集または指定で行ってまいります。

- 1) 会長講演
- 2) 特別講演
- 3) 招請講演
- 4) 教育講演
- 5) シンポジウム
- 6) パネルディスカッション
- 7) 一般演題
- 8) その他

会員の皆様の学術集会へのご応募をお待ちしております。

また，韓国集中治療医学会と共催の第14回日韓合同コンGRESSも会期中に開催する予定です。

サテライト学術集会，セミナーなどは，ICD講習会，PCPS研究会などのほか，日本蘇生協議会の一員として第7回日本蘇生科学シンポジウム（J-Ress）を開催する予定です。

<演題申込>

インターネット経由による応募のみといたしました。応募された演題の著作権は、日本集中治療医学会に帰属し、ホームページ上に掲載され、全文検索の対象となりますのでご了承下さい。

注意：ヒトを対象とした研究発表では、ヘルシンキ宣言(2000年10月、エジンバラ)に基づき、所属機関の倫理委員会の承認を得て行った研究を発表して下さい。また、症例報告では、患者のプライバシー保護のため、患者が特定できるような表現はご遠慮下さい。日本集中治療医学会ホームページ掲載の「集中治療領域における研究ならびに利益相反(COI)マネジメントに関する指針」ならびに「同施行細則」に従って、開示する義務のあるCOI状態があれば、学会抄録あるいは発表スライド・ポスター等において自己申告して下さい。

演題の応募者は、発表者、共同発表者にかかわらず、日本集中治療医学会の会員に限ります。未入会の方は必ず入会手続きをお願いいたします。

なお、入会手続きにつきましては、本会ホームページ(<http://www.jsicm.org/>)の「入会案内」をご参照いただくか、または、送付先の住所、氏名を記載した返信用封筒(80円切手貼付)を同封し、入会申込書必要部数を明記して下記までご請求下さい。

請求先：〒113-0033 東京都文京区本郷3-32-6 ハイヴ本郷3F

日本集中治療医学会事務局

TEL：03-3815-0589

■連絡先

1. 第41回学術集会運営準備室

日本コンベンションサービス株式会社関西支社

〒541-0042 大阪府大阪市中央区今橋4-4-7 京阪神淀屋橋ビル2階

TEL：06-6221-5933

FAX：06-6221-5938

E-mail：41icm@convention.co.jp

担当：中村 惇, 梅田 恭央

2. 岡山大学第41回学術集会事務局

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科救急医学分野

〒700-8558 岡山県岡山市北区鹿田町2-5-1

TEL：086-235-7426

FAX：086-235-6601

E-mail：jicm41@cc.okayama-u.ac.jp

事務局長 岡本 知子

事務局 渡部 友紀, 松本 智子

学術部門幹事 市場 晋吾, 鷗川豊世武(医師部門)

難波由美子, 加藤 湖月(看護部門)

伊藤 英史, 林 久美子(臨床工学技士部門)